

児童文化の権威や指導者。

### Ⅲ 受講者の活動

学生は各項目についての実地調査、アン

ケートによる調査、資料分析などを行い、レポートを書くようにする。(以上)

## 学生と文章

渡辺安男

近ごろの学生は、テレビ文化のなかで育ってきて、文章もろくに書けなくなった、とよくいわれる。昨年度、試験の答案を一読しても、卒論を精読しても、そのような方がなかには見つけられた。

それで、今年から3年生と演習を行うようになったのをキッカケに、彼らに原稿を書いてきてもらうことにした。新聞の社説やコラム欄、その他現在話題になっていることなどを素材にして、原稿用紙2枚くらいにまとめてくるのだ。専門の演習の負担にならないように、1週間おきに書いてきてもらい、演習のはじまる前に受けとり、こちらで訂正し、次の週に手渡すことになっている。

最初のうちは、テーマの書き方、氏名の書き方をはじめ、句読点のうち方など多いかげんであった。毎週、訂正の重点事項を決めて、少しずつ指導を重ねていったところ、もう今では学生の文章は見違えるほどになっている。そのなかから、「ジーンズ論争」に思う」と題する、ある学生の文章を紹介しておこう。

★

大阪大学の、米人教授がジーンズ論争の女

子大学生の受講を拒否した事件は、各界に大きな波紋を投げかけた。「ジーンズ論争の女性は女性らしくないなんて、それは女性軽視だ。」とうそぶく男女同権主義者。「ジーンズ論争は、今や、壮年層にまで広まりつつある国民的ファッションだ。特に、若者は、ジーンズをはくことで、若者らしさを主張し、自由を満喫しているのだ。」と主張する若者。

私は、この事件によって学生の講義に対する姿勢を考えさせられた。

ジーンズは、いくら、国民的ファッションといえども、それはあくまで遊び着、労働着でしかないと思う。それなのに、それを身につけて、講義を受けに来る。そこには、物事のけじめというものが、少しも見出せない。遊びと勉強を同一視してとらえているとしか思えない。人は、やはり、その服装によって、精神まで変わるものである。したがって、講義を受ける時は、質素な、心がひきしめる衣服を身につけるべきであろう。

さらに、講義に対する姿勢の面でのことであるが、講義が開始されて、30分も過ぎた頃に平気な顔をして教室に入ってくる学生がいる。あきれられるばかりで物も言えない。教官に対しても失礼だし、他の学生に

対しても失礼である。私は、彼らの人間性を疑う。また、彼らが教師を目指していると知ると、心底から憤りをおぼえるのである。

以上、ジーバン論争から、学生の講義に対する姿勢を考えてみた。大学生は、誰にでも束縛されずに、自由な服装で、自由なことをやれる特権階級かも知れない。しかし、社会の道徳から逸脱した自由は認められない。したがって、自由を自己コントロールしなければならないわけである。そういう意味で、ジーバン論争は、「大学生よ、自由に甘えるな。」という警告であったという感がする。

## 韓国演奏旅行

私は、3月30日より5日間、韓国日報社の招きで、徳島少年少女合唱団第三回韓国公演に、ピアニストとして同行し、ピアノ独奏及び伴奏を行った。

出発の日は、ひどい風雨で、飛行機も年に数回あるかなしかと言うくらい、すごく揺れ、韓国に着いてすぐ演奏会があるというのに、出発そうそうどうなる事かと、心配だった。

金浦空港に降りると、滑走路の両側に塹壕を掘って、兵士が、機関銃を構えており、私が機内からカメラを向けると、指揮者の上田氏があわてて止めに来た。税関は大変厳しくて、隅から隅まで調べられ、舞台用の真珠のネックレス等も、まるで密輸でもしているみたいに、どうするかと聞か

★

教育学部の学生だけあり、「乱塾時代」、「受験競争」とか、現在注目をあつめている教育に関するものが圧倒的に多い。若者らしい新鮮なものの見方にいつも胸をうたれている。そして、多くの示唆を受け、青年教育論の講義などにも大いに役立っている。さらに、添削を通じ、人間対人間のつながりが深められていくだろうと思っている（もちろん、専門の演習などで激論をたたかわすなど、自己の専門分野を通じての交流が基本ではあるが、……）。

今週は、学生たちはどんなものを書いてくるだろうか。今から楽しみである。

## 小西由利子

れ、イミテーションだと言ったら、やっ通してくれた。

この様に何とか税関を通ったが、外では困った事が起きていた。丁度この頃、韓国のサッカーチームが日本に来ていて、国歌を君が代の後から演奏されたとの事で、韓国政府の感情が害されたらしく、3,500人入るソウル市民会館で演奏する予定だったのに、公けの場所では、韓国のものしか演奏してはいけないとの文部省からの命令が出て、急拠、当日韓国日報社の600人位収容のホールに変更になった。我々も驚いたが、主催者の方々も切符を売ってしまった以上大変お困りになった事と思う。

お陰でリハーサルも出来ず、どんなピアノが用意されているのか解らず、幕が開く